



農林水産省登録
第15940号

芝生用薬剤

殺菌剤

芝生用殺菌剤

クサステン[®]

水和剤



芝病害の
総合防除剤!

特長

- | | |
|----------------|---------------|
| ① 多くの病害に有効です | ④ 浸透移行性があります |
| ② 芝の根部の活性を高めます | ⑤ 優れた残効性があります |
| ③ 広い散布適期幅があります | ⑥ 作業性が向上します |



®登録商標



株式会社 二チノ一緑化

芝用殺菌剤

グラステン

水和剤

成分・性状

種類名：イソプロチオラン・フルトラニル水和剤

有効成分：イソプロチオラン………20%

フルトラニル………25%

性状：類白色水和性粉末 45 μ m以下

安全性

〔毒性区分〕 普通物	急性経口毒性 (LD ₅₀)	急性経皮毒性 (LD ₅₀)
	ラット♂♀ >5000mg/kg	ラット♂♀ >5000mg/kg
〔魚毒性〕	コイ	ミジンコ
	LC ₅₀ (48hr) 15.9mg/L	LC ₅₀ (3hr) 100mg/L

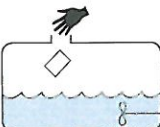
適用病害と使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数 (倍)	使用時期	総使用回数 [※]			使用方法
				本剤のみ	イソプロチオラン	フルトラニル	
芝	日本芝	フェアリーリング病	発病初期	8回以内	8回以内	8回以内	1㎡当り10ℓ散布
		葉腐病 (ラージパッチ)	休眠期前	3回以内			1㎡当り 1ℓ 散布
		疑似葉腐病 (春はげ症)					
	ライグラス	さび病	発病初期	8回以内			1㎡当り0.5ℓ散布
		いもち病	発病前	3回以内			
	パーミューダ グラス	ヘルミントスポリウム葉枯病 カーブラリア葉枯病	発病初期	8回以内			1㎡当り 1ℓ 散布
	ブルーグラス	雪腐小粒菌核病 紅色雪腐病	根雪前	3回以内			
		ヘルミントスポリウム葉枯病 カーブラリア葉枯病					
	ベント グラス	葉腐病 (ブラウンパッチ)	発病初期	8回以内			1㎡当り0.2ℓ散布

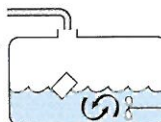
※印は本剤およびそれぞれの有効成分を含む農薬の総使用回数を示す。

薬液の調整方法

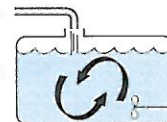
- ① 散布液調整タンクに3分の1程度の水をためる。
- ② 外袋を開封し、必要量の「グラステン水和剤」を内袋のまま投入する。



- ③ タンク内の攪拌スクリーを廻し破袋を促す。(通常2〜3分)



- ④ 破袋確認後、残り3分の2の水を加える。
- ⑤ 十分に攪拌し、溶解後散布する。



効果・薬害等の注意

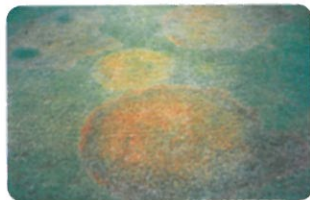
- 疑似葉腐病 (春はげ症) に使用する場合、秋期 (10月〜11月頃) に散布してください。
- ベントグラスに使用する場合、夏期高温時に連続散布すると薬害を生じるおそれがあるので注意してください。
- 水溶性内袋入りの薬剤を使用する場合には次の事項に注意してください。
 - 内袋はぬれた手で触れないでください。
 - 外袋の開封後はできるだけ速やかに使い切ってください。

安全使用上の注意

- 眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布液調整時及び散布の際は保護メガネ、農薬用マスク、手袋、長ズボン、長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- かぶれやすい体質の人は取り扱いに十分に注意してください。
- 魚毒性：通常の使用方法では影響は少ないですが、一時に広範囲に使用する場合には十分注意してください。
- 保管：直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。



葉腐病 (ラージパッチ)



葉腐病 (ブラウンパッチ)



疑似葉腐病 (春はげ症)



フェアリーリング病

- 使用前にラベルをよく読んでください。● ラベルの記載以外には使用しないでください。● 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 使用後の空袋は圃場などに放置せず、廃棄物処理業者に委託する等により適切に処理してください。

取扱店



株式会社 二チノ一緑化

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町14-4 岡谷ビルディング6F
TEL (03) 3808-2281 FAX (03) 3808-2360
大阪営業所 TEL (072) 727-8015
ホームページアドレス <http://www.nichino-ryokka.co.jp>